



2026年8月14日の電力需給

全国

△ 全国合計需要ピーク

10,498万kW

16時、104,977 MW (10
エリア同時刻合計)

☀ 太陽光ピーク

4,285万kW

11時30分、42,850 MW
(自家消費分除く)

≈ 風力ピーク

119万kW

21時30分、1,191 MW

◇ 再エネ最大需要
比

52.9%

11時、需要に対する割合

↔ 最大受電エリア

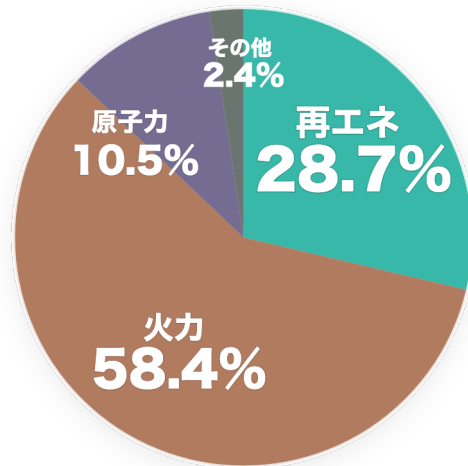
東京

127 GWh

↔ 最大送電エリア

東北

114 GWh



概況

再エネ比率トップ

北海道 48.1%

38.6 GWh

出力抑制量

0.0 GWh

最大: 北海道 0.0 GWh

揚水・蓄電の充電

55.7 GWh

発電構成比には含めない

日中の特徴

**太陽光と夕方需要の時間
差**

多くのエリアで18-19時台に需要ピーク



- 需要ピークが最も大きかったのは東京で、14:00に3,512万kWでした。
- 再エネ比率は北海道が最も高く、発電電力量ベースで48.1%でした。
- 出力抑制は確認されませんでした。

項目	値	補足
再エネ発電 量比率	28.7%	発電電力量ベース
再エネ発電 量	622 GWh	太陽光・水力・風力・バイオマス・地熱
総発電電力 量	2,167 GWh	発電構成比の分母
再エネ最大 需要比	52.9%	11時
出力抑制量	0.0 GWh	最大: 北海道
揚水・蓄電 の充電	55.7 GWh	発電構成比には含めない

エリア	再エネ比率	再エネ発電量 (GWh)	出力抑制 (GWh)	連系線・ その他 (GWh)
北海道	48.1%	38.6	0.0	送電 4.2
東北	31.1%	94.9	0.0	送電 114
東京	21.2%	126	0.0	受電 127
中部	41.4%	100	0.0	受電 54.3
北陸	42.8%	26.2	0.0	受電 1.0
関西	21.7%	70.5	0.0	受電 34.2
中国	28.5%	46.6	0.0	送電 18.6
四国	23.7%	24.9	0.0	送電 42.5
九州	34.7%	90.5	0.0	送電 16.7
沖縄	9.9%	3.0	0.0	—



2026年8月14日の供給実績

北海道エリア

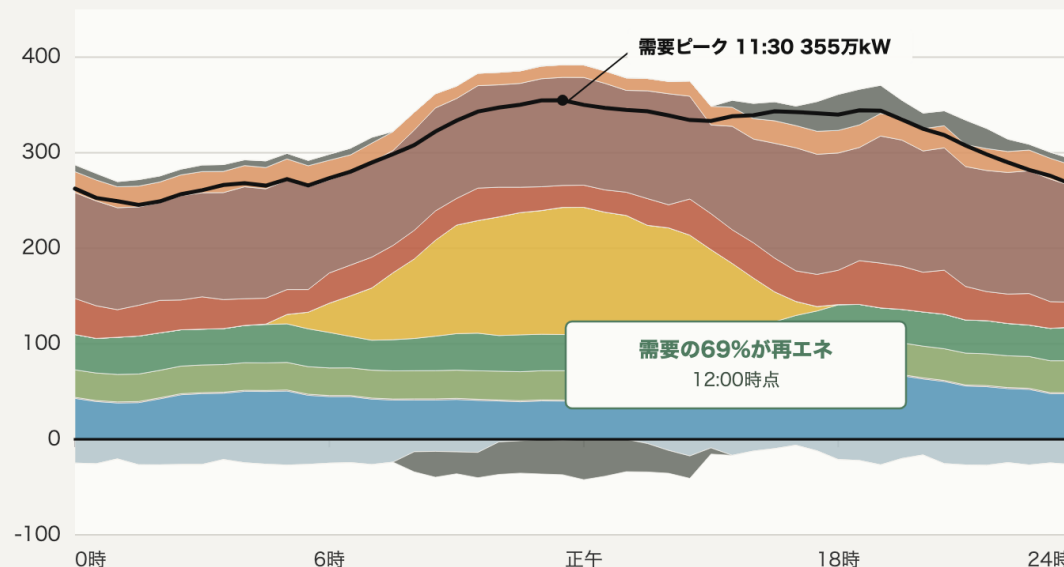
再エネ

38.6GWh

(発電電力量ベース48.1%)

北海道エリア 2026年8月14日の供給実績（残余需要方式）

万kW



出典: 北海道電力ネットワーク公表のエリア需給実績データ（2026年8月CSV）

各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。残余需要=エリア需要-水力-地熱-バイオマス-太陽光-風力。

総発電電力量

80.4GWh

需要ピーク

11:30、355万kW

連系線・その他

4.2GWhの送電

揚水・蓄電の充電

2.2GWh

出力抑制

0.0GWh

概況

北海道は、太陽光ピーク134万kW、風力ピーク42万kWで、時間別の再エネ最大需要比は69.4%だった。



2026年8月14日の供給実績

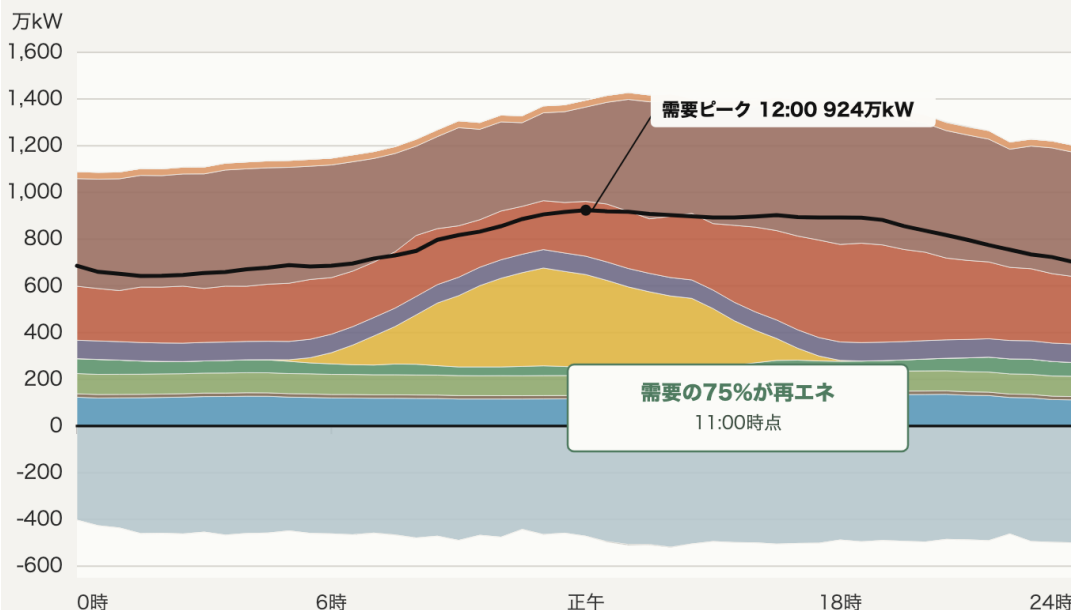
東北エリア

再エネ

94.9GWh

(発電電力量ベース31.1%)

東北エリア 2026年8月14日の供給実績（残余需要方式）



出典: 東北電力ネットワーク公表のエリア需給実績データ（2026年8月CSV）

各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。残余需要=エリア需要-水力-地熱-バイオマス-太陽光-風力。

総発電電力量

304.7GWh

需要ピーク

12:00、924万kW

連系線・その他

114.4GWhの送電

揚水・蓄電の充電

0.1GWh

出力抑制

0.0GWh

概況

東北は、太陽光ピーク419万kW、風力ピーク65万kWで、時間別の再エネ最大需要比は74.7%だった。



2026年8月14日の供給実績

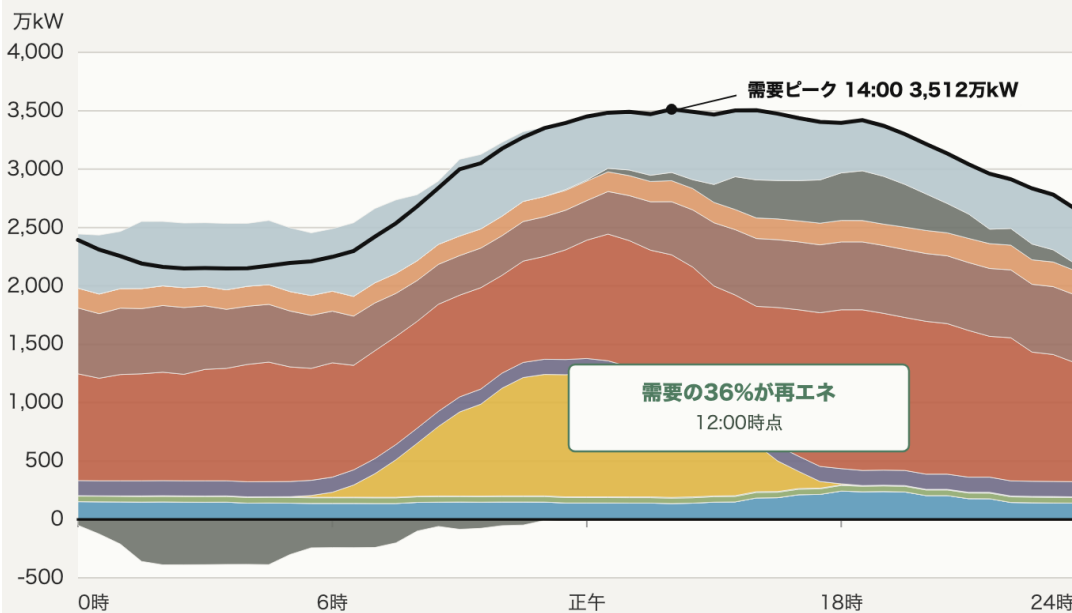
東京エリア

再エネ

126.2GWh

(発電電力量ベース21.2%)

東京エリア 2026年8月14日の供給実績（残余需要方式）



発電構成比

総発電電力量: 595GWh
(5,948万kWh)

再エネ	126.2GWh (21.2%)
太陽光	74.9GWh (12.6%)
水力	38.5GWh (6.5%)
風力	1.4GWh (0.2%)
バイオマス	11.4GWh (1.9%)
地熱	0.0GWh (0.0%)
LNG火力	251.5GWh (42.3%)
石炭火力	117.9GWh (19.8%)
石油等火力	42.9GWh (7.2%)
原子力	31.1GWh (5.2%)
揚水・蓄電	25.2GWh (4.2%)
以下は発電構成に含まれない	
揚水・蓄電の充電	
連系線受電・送電・その他	

出典: 東京電力パワーグリッド公表のエリア需給実績データ (2026年8月CSV)

各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。残余需要=エリア需要-水力-地熱-バイオマス-太陽光-風力。

総発電電力量

594.8GWh

需要ピーク

14:00、3,512万kW

連系線・その他

127.5GWhの受電

揚水・蓄電の充電

24.8GWh

出力抑制

0.0GWh

概況

東京は、太陽光ピーク1,055万kW、風力ピーク8万kWで、時間別の再エネ最大需要比は37.1%だった。



2026年8月14日の供給実績

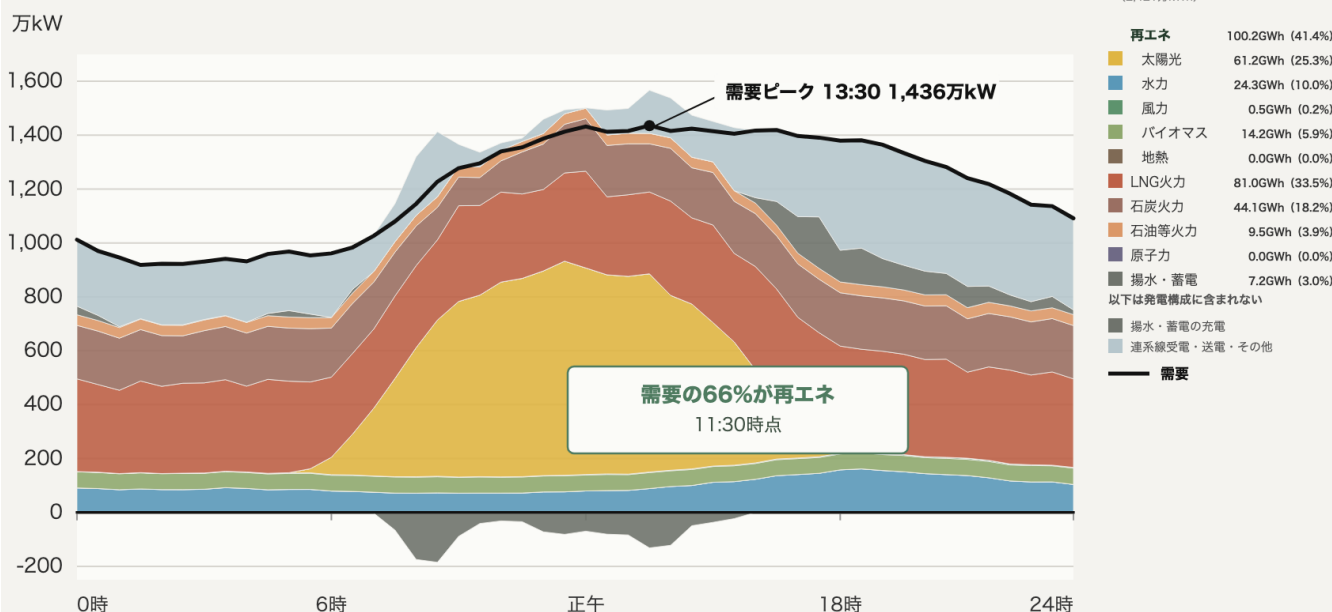
中部エリア

再エネ

100.2GWh

(発電電力量ベース41.4%)

中部エリア 2026年8月14日の供給実績（残余需要方式）



出典: 中部電力パワーグリッド公表のエリア需給実績データ (2026年8月CSV)

各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。残余需要=エリア需要-水力-地熱-バイオマス-太陽光-風力。

総発電電力量

242.1GWh

需要ピーク

13:30、1,436kW

連系線・その他

54.3GWhの受電

揚水・蓄電の充電

6.8GWh

出力抑制

0.0GWh

概況

中部は、太陽光ピーク795万kW、風力ピーク4万kWで、時間別の再エネ最大需要比は66.0%だった。



2026年8月14日の供給実績

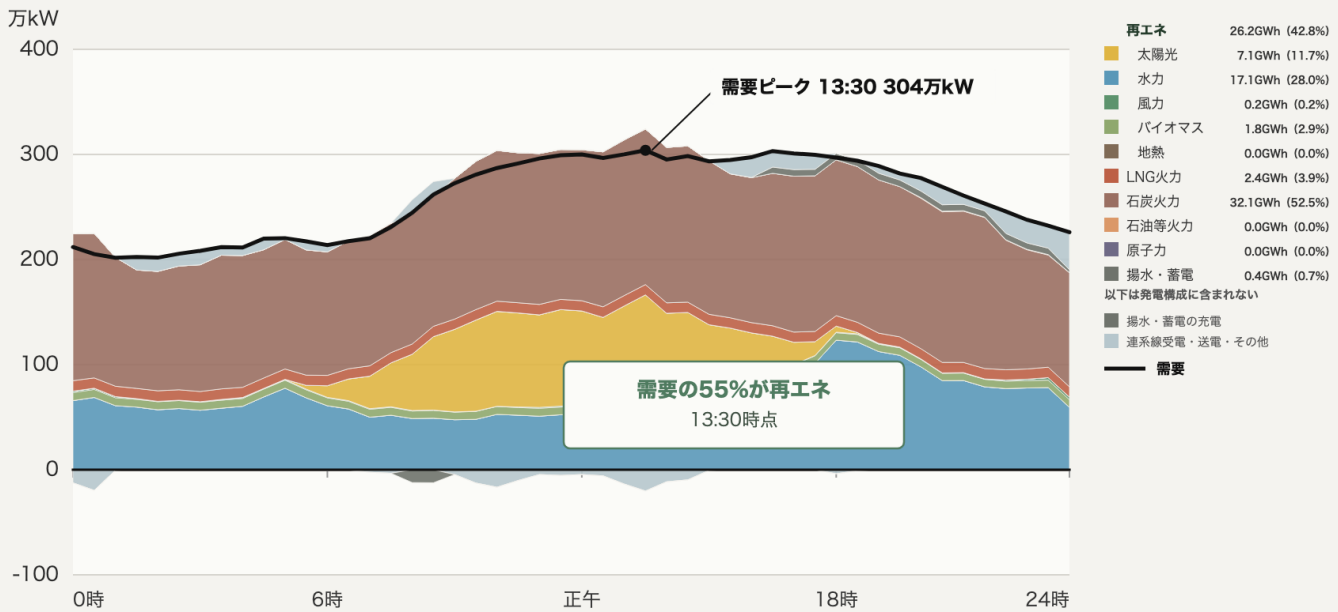
北陸エリア

再エネ

26.2GWh

(発電電力量ベース42.8%)

北陸エリア 2026年8月14日の供給実績（残余需要方式）



出典: 北陸電力送配電公表のエリア需給実績データ（2026年8月CSV）

各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。残余需要=エリア需要-水力-地熱-バイオマス-太陽光-風力。

総発電電力量

61.1GWh

需要ピーク

13:30、304万kW

連系線・その他

1.8GWhの受電

揚水・蓄電の充電

0.1GWh

出力抑制

0.0GWh

概況

北陸は、太陽光ピーク92万kW、風力ピーク3万kWで、時間別の再エネ最大需要比は54.7%だった。



2026年8月14日の供給実績

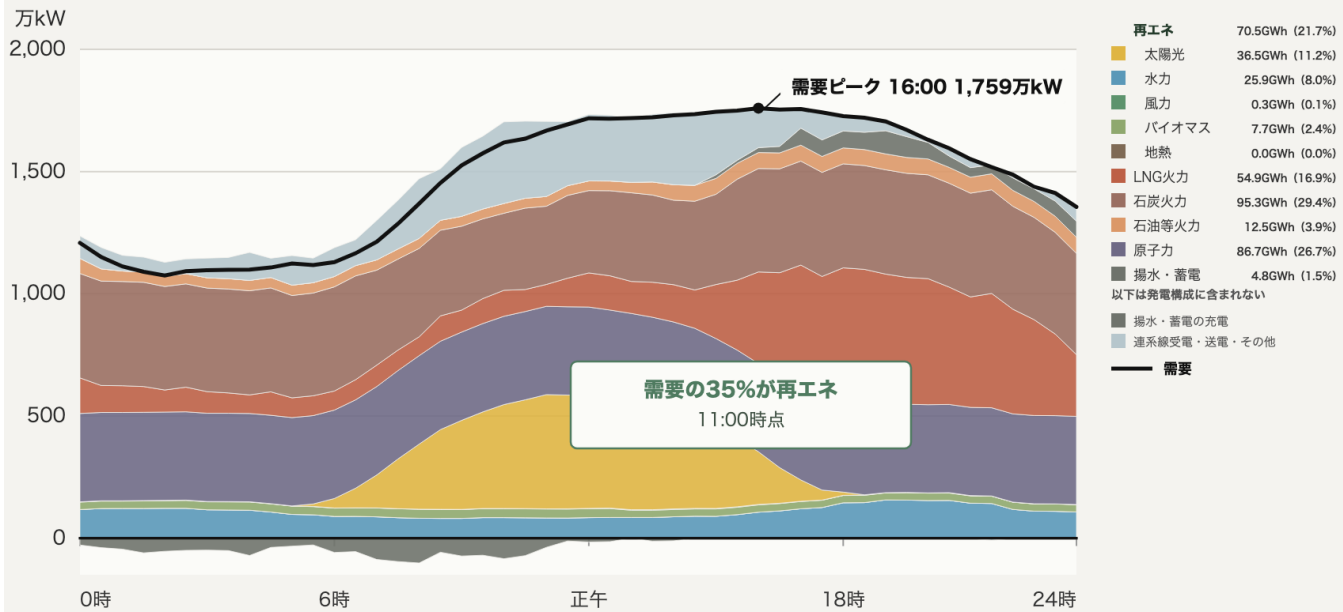
関西エリア

再エネ

70.5GWh

(発電電力量ベース21.7%)

関西エリア 2026年8月14日の供給実績（残余需要方式）



出典: 関西電力送配電公表のエリア需給実績データ（2026年8月CSV）

各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。残余需要=エリア需要-水力-地熱-バイオマス-太陽光-風力。

総発電電力量

324.6GWh

需要ピーク

16:00、1,759万kW

連系線・その他

34.2GWhの受電

揚水・蓄電の充電

7.0GWh

出力抑制

0.0GWh

概況

関西は、太陽光ピーク467万kW、風力ピーク2万kWで、時間別の再エネ最大需要比は35.2%だった。



2026年8月14日の供給実績

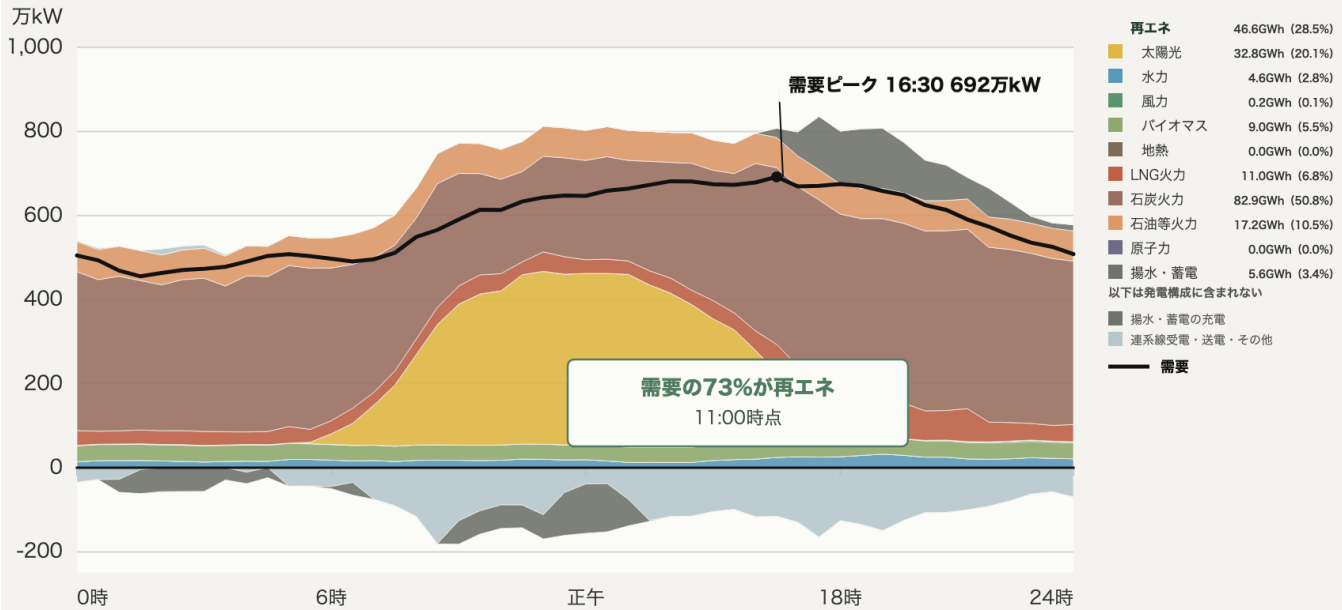
中国エリア

再エネ

46.6GWh

(発電電力量ベース28.5%)

中国エリア 2026年8月14日の供給実績（残余需要方式）



出典: 中国電力ネットワーク公表のエリア需給実績データ（2026年8月CSV）

各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。残余需要=エリア需要-水力-地熱-バイオマス-太陽光-風力。

総発電電力量

163.4GWh

需要ピーク

16:30、692万kW

連系線・その他

18.8GWhの送電

揚水・蓄電の充電

5.2GWh

出力抑制

0.0GWh

概況

中国は、太陽光ピーク411万kW、風力ピーク3万kWで、時間別の再エネ最大需要比は72.7%だった。



2026年8月14日の供給実績

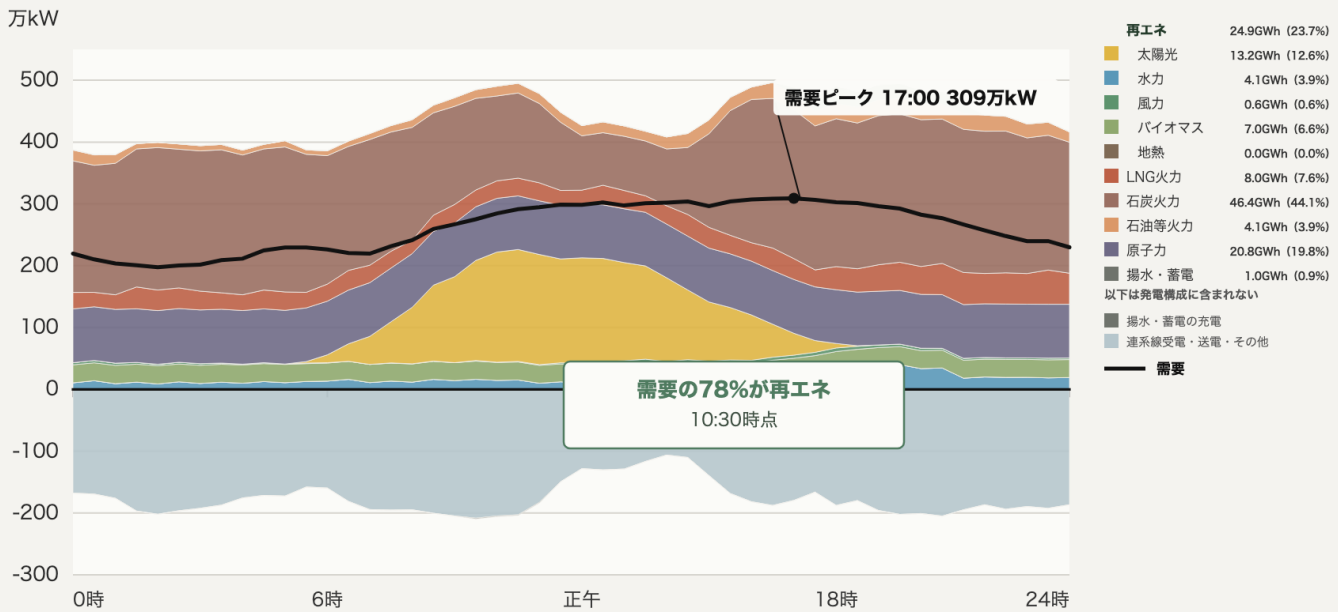
四国エリア

再エネ

24.9GWh

(発電電力量ベース23.7%)

四国エリア 2026年8月14日の供給実績（残余需要方式）



出典: 四国電力送配電公表のエリア需給実績データ（2026年8月CSV）

各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。残余需要=エリア需要-水力-地熱-バイオマス-太陽光-風力。

総発電電力量

105.1GWh

需要ピーク

17:00、309万kW

連系線・その他

42.5GWhの送電

揚水・蓄電の充電

0.0GWh

出力抑制

0.0GWh

概況

四国は、太陽光ピーク181万kW、風力ピーク6万kWで、時間別の再エネ最大需要比は78.1%だった。



2026年8月14日の供給実績

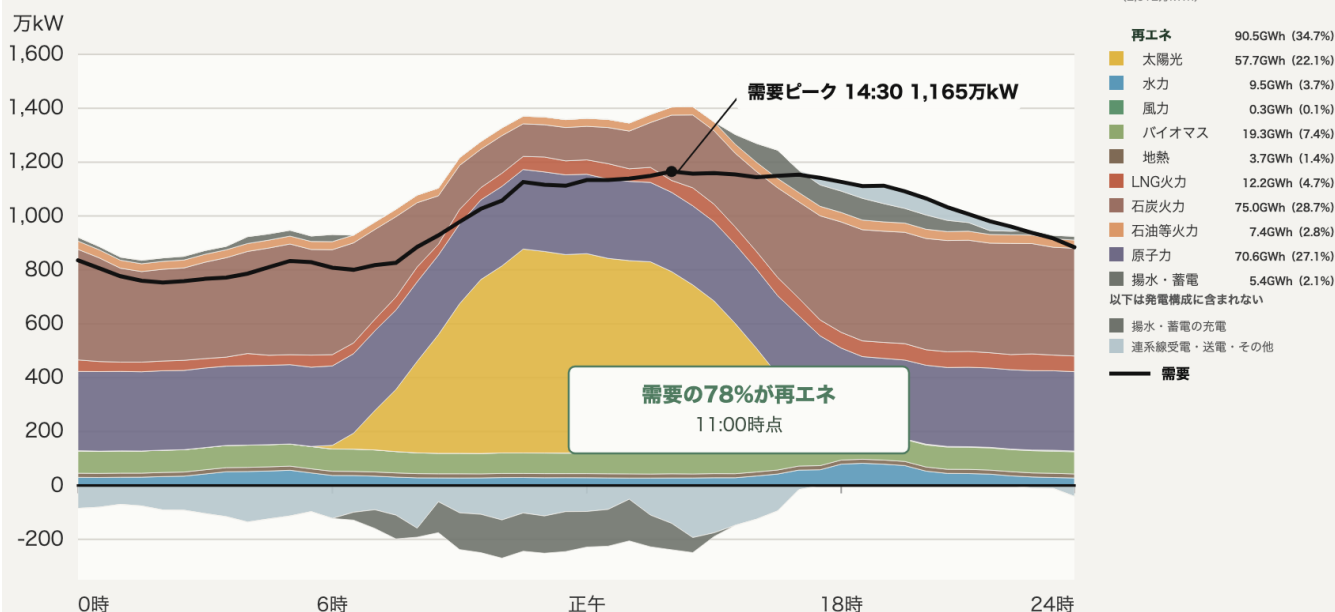
九州エリア

再エネ

90.5GWh

(発電電力量ベース34.7%)

九州エリア 2026年8月14日の供給実績（残余需要方式）



出典: 九州電力送配電公表のエリア需給実績データ（2026年8月CSV）

各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。残余需要=エリア需要-水力-地熱-バイオマス-太陽光-風力。

総発電電力量

261.1GWh

需要ピーク

14:30、1,165万kW

連系線・その他

18.8GWhの送電

揚水・蓄電の充電

9.4GWh

出力抑制

0.0GWh

概況

九州は、太陽光ピーク757万kW、風力ピーク4万kWで、時間別の再エネ最大需要比は77.9%だった。



2026年8月14日の供給実績

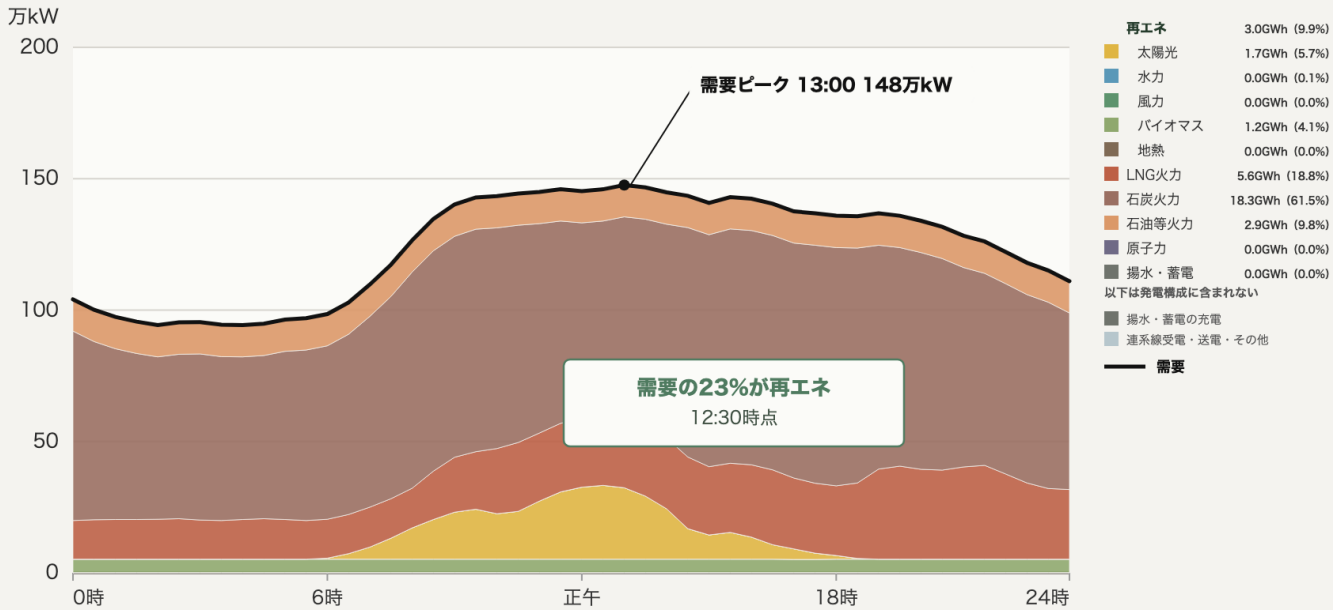
沖縄エリア

再エネ

3.0GWh

(発電電力量ベース9.9%)

沖縄エリア 2026年8月14日の供給実績（残余需要方式）



出典: 沖縄電力公表のエリア需給実績データ（2026年8月CSV）

各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。残余需要=エリア需要-水力-地熱-バイオマス-太陽光-風力。

総発電電力量

29.8GWh

需要ピーク

13:00、148万kW

連系線・その他

0.0GWh

揚水・蓄電の充電

0.0GWh

出力抑制

0.0GWh

概況

沖縄は、太陽光ピーク28万kW、風力ピーク0万kWで、時間別の再エネ最大需要比は22.8%だった。